

C型慢性肝炎に対する3剤併用療法が実施できる医療機関

平成23年12月26日から、C型慢性肝炎に対するペグインターフェロン、リバビリン及びテラプレビル3剤併用療法が肝炎治療医療費助成対象になっています。

香川県では、3剤併用療法の実施は、日本皮膚科学会皮膚科専門医（日本皮膚科学会が認定する専門医主研修施設又は研修施設に勤務する者に限る。）と連携し、日本肝臓学会肝臓専門医が常勤する医療機関に限る。

ただし、入院可能な肝疾患専門医療機関であって、診療科に皮膚科を有し、皮膚科医に随時相談できる体制にあること。 としております。

平成24年11月7日現在で、3剤併用療法の治療を実施している（実施予定を含む）医療機関は、以下のとおりです。

1	香川大学医学部附属病院
2	香川県立中央病院
3	高松市民病院
4	高松赤十字病院
5	三豊総合病院
6	内海病院
7	屋島総合病院
8	香川井下病院
9	香川県済生会病院